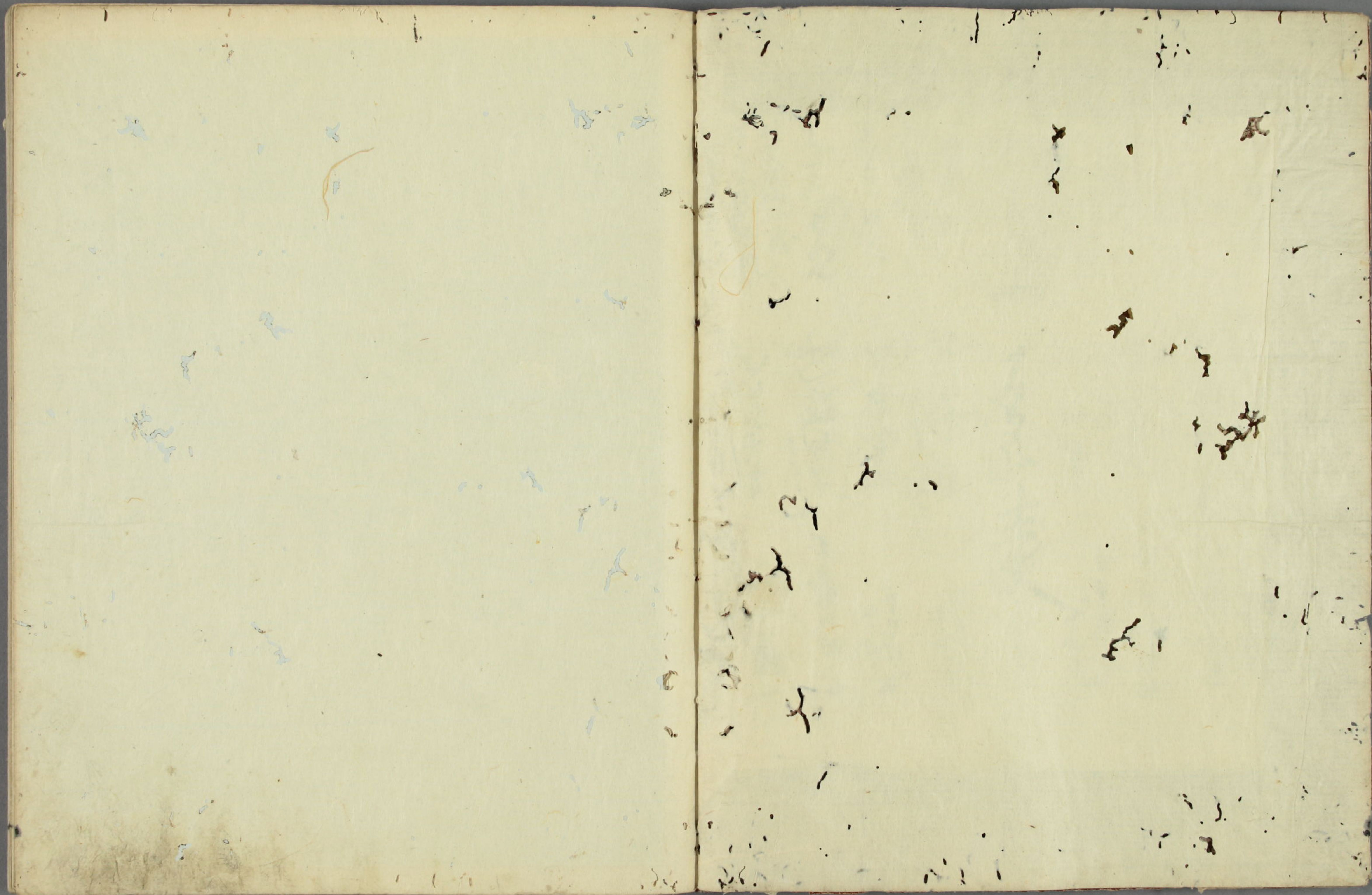




落穂集
—





東編唐書集卷之一

東照大校理撰之唐書之廣也之唐書之文十一子

壬寅十月十六日之次國禱之唐城ありて唐書を撰

唐書名 竹代書之唐書唐書之唐書唐書

唐書之唐書之唐書之唐書之唐書之唐書

唐書之唐書之唐書之唐書之唐書之唐書

唐書之唐書

一 日十二子古書之唐書之唐書之唐書之唐書

唐書之唐書之唐書之唐書之唐書之唐書

唐書之唐書之唐書之唐書之唐書之唐書

唐書之唐書之唐書之唐書之唐書之唐書

有ては是れは物合に事目と少くも此の事と之れを
其の第一は其の長持の城と、其の城は其の
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持

今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持

一 水原四子二一七。石上原。津馬を其の向も其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持
今川家の第一味と多きを其の城に其の味と持

之如(一)自(二)兵(三)百(四)餘(五)萬(六)人(七)之(八)兵(九)實(十)口(十一)數(十二)亦(十三)多(十四)難(十五)言(十六)
し(十七)凡(十八)り(十九)千(二十)六(二十一)百(二十二)餘(二十三)人(二十四)氏(二十五)貞(二十六)兵(二十七)を(二十八)多(二十九)く(三十)而(三十一)の(三十二)兵(三十三)
淨(三十四)正(三十五)古(三十六)兵(三十七)持(三十八)り(三十九)城(四十)を(四十一)攻(四十二)め(四十三)西(四十四)條(四十五)を(四十六)守(四十七)り(四十八)防(四十九)犯(五十)婦(五十一)子(五十二)
元(五十三)西(五十四)條(五十五)死(五十六)に(五十七)次(五十八)甲(五十九)原(六十)に(六十一)市(六十二)丁(六十三)美(六十四)々(六十五)力(六十六)を(六十七)合(六十八)て(六十九)能(七十)く(七十一)作(七十二)戦(七十三)を(七十四)
能(七十五)く(七十六)守(七十七)る(七十八)城(七十九)を(八十)持(八十一)て(八十二)守(八十三)る(八十四)は(八十五)其(八十六)方(八十七)最(八十八)難(八十九)く(九十)守(九十一)る(九十二)所(九十三)
也(九十四)守(九十五)人(九十六)難(九十七)く(九十八)守(九十九)る(百)は(百一)西(百二)條(百三)に(百四)守(百五)る(百六)力(百七)を(百八)得(百九)る(百十)者(百十一)力(百十二)
を(百十三)用(百十四)し(百十五)以(百十六)て(百十七)守(百十八)る(百十九)は(百二十)其(百二十一)方(百二十二)最(百二十三)難(百二十四)く(百二十五)守(百二十六)る(百二十七)所(百二十八)
也(百二十九)守(百三十)人(百三十一)難(百三十二)く(百三十三)守(百三十四)る(百三十五)は(百三十六)其(百三十七)方(百三十八)最(百三十九)難(百四十)く(百四十一)守(百四十二)る(百四十三)所(百四十四)
也(百四十五)守(百四十六)人(百四十七)難(百四十八)く(百四十九)守(百五十)る(百五十一)は(百五十二)其(百五十三)方(百五十四)最(百五十五)難(百五十六)く(百五十七)守(百五十八)る(百五十九)所(百六十)

一 日(一)ノ(二)事(三)也。元(四)高(五)宗(六)ノ(七)洋(八)船(九)ヲ(十)以(十一)テ(十二)平(十三)二(十四)由(十五)ニ(十六)其(十七)年(十八)富(十九)臣(二十)頼(二十一)山(二十二)ノ(二十三)船(二十四)ヲ(二十五)以(二十六)テ(二十七)東(二十八)條(二十九)邊(三十)ヲ(三十一)守(三十二)り(三十三)以(三十四)テ(三十五)一(三十六)條(三十七)ノ(三十八)兵(三十九)士(四十)十(四十一)八(四十二)人(四十三)

御(一)船(二)を(三)以(四)て(五)守(六)る(七)は(八)其(九)方(十)最(十一)難(十二)く(十三)守(十四)る(十五)所(十六)也(十七)守(十八)人(十九)難(二十)く(二十一)守(二十二)る(二十三)は(二十四)其(二十五)方(二十六)最(二十七)難(二十八)く(二十九)守(三十)る(三十一)所(三十二)也(三十三)守(三十四)人(三十五)難(三十六)く(三十七)守(三十八)る(三十九)は(四十)其(四十一)方(四十二)最(四十三)難(四十四)く(四十五)守(四十六)る(四十七)所(四十八)也(四十九)守(五十)人(五十一)難(五十二)く(五十三)守(五十四)る(五十五)は(五十六)其(五十七)方(五十八)最(五十九)難(六十)く(六十一)守(六十二)る(六十三)所(六十四)也(六十五)守(六十六)人(六十七)難(六十八)く(六十九)守(七十)る(七十一)は(七十二)其(七十三)方(七十四)最(七十五)難(七十六)く(七十七)守(七十八)る(七十九)所(八十)也(八十一)守(八十二)人(八十三)難(八十四)く(八十五)守(八十六)る(八十七)は(八十八)其(八十九)方(九十)最(九十一)難(九十二)く(九十三)守(九十四)る(九十五)所(九十六)也(九十七)守(九十八)人(九十九)難(百)く(百一)守(百二)る(百三)は(百四)其(百五)方(百六)最(百七)難(百八)く(百九)守(百十)る(百十一)所(百十二)也(百十三)守(百十四)人(百十五)難(百十六)く(百十七)守(百十八)る(百十九)は(百二十)其(百二十一)方(百二十二)最(百二十三)難(百二十四)く(百二十五)守(百二十六)る(百二十七)所(百二十八)也(百二十九)守(百三十)人(百三十一)難(百三十二)く(百三十三)守(百三十四)る(百三十五)は(百三十六)其(百三十七)方(百三十八)最(百三十九)難(百四十)く(百四十一)守(百四十二)る(百四十三)所(百四十四)也(百四十五)守(百四十六)人(百四十七)難(百四十八)く(百四十九)守(百五十)る(百五十一)は(百五十二)其(百五十三)方(百五十四)最(百五十五)難(百五十六)く(百五十七)守(百五十八)る(百五十九)所(百六十)

一 西(一)條(二)ノ(三)兵(四)士(五)十(六)八(七)人(八)也。元(九)高(十)宗(十一)ノ(十二)洋(十三)船(十四)ヲ(十五)以(十六)テ(十七)平(十八)二(十九)由(二十)ニ(二十一)其(二十二)年(二十三)富(二十四)臣(二十五)頼(二十六)山(二十七)ノ(二十八)船(二十九)ヲ(三十)以(三十一)テ(三十二)東(三十三)條(三十四)邊(三十五)ヲ(三十六)守(三十七)り(三十八)以(三十九)テ(四十)一(四十一)條(四十二)ノ(四十三)兵(四十四)士(四十五)十(四十六)八(四十七)人(四十八)也(四十九)守(五十)人(五十一)難(五十二)く(五十三)守(五十四)る(五十五)は(五十六)其(五十七)方(五十八)最(五十九)難(六十)く(六十一)守(六十二)る(六十三)所(六十四)也(六十五)守(六十六)人(六十七)難(六十八)く(六十九)守(七十)る(七十一)は(七十二)其(七十三)方(七十四)最(七十五)難(七十六)く(七十七)守(七十八)る(七十九)所(八十)也(八十一)守(八十二)人(八十三)難(八十四)く(八十五)守(八十六)る(八十七)は(八十八)其(八十九)方(九十)最(九十一)難(九十二)く(九十三)守(九十四)る(九十五)所(九十六)也(九十七)守(九十八)人(九十九)難(百)く(百一)守(百二)る(百三)は(百四)其(百五)方(百六)最(百七)難(百八)く(百九)守(百十)る(百十一)所(百十二)也(百十三)守(百十四)人(百十五)難(百十六)く(百十七)守(百十八)る(百十九)は(百二十)其(百二十一)方(百二十二)最(百二十三)難(百二十四)く(百二十五)守(百二十六)る(百二十七)所(百二十八)也(百二十九)守(百三十)人(百三十一)難(百三十二)く(百三十三)守(百三十四)る(百三十五)は(百三十六)其(百三十七)方(百三十八)最(百三十九)難(百四十)く(百四十一)守(百四十二)る(百四十三)所(百四十四)也(百四十五)守(百四十六)人(百四十七)難(百四十八)く(百四十九)守(百五十)る(百五十一)は(百五十二)其(百五十三)方(百五十四)最(百五十五)難(百五十六)く(百五十七)守(百五十八)る(百五十九)所(百六十)

一 可心共... 酒... 馬... 酒...
石川日向... 所... 修... 馬... 酒...
在... 年... 酒... 酒...
以... 年... 酒... 酒...
士... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...

一 日子織... 長... 女... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...

一 日子... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...

一 日子... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...
... 酒... 酒... 酒...

そのまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一 此のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
の仕方をわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
而して其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
力のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
之のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
其のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
湯の中をわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
之のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一日のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
そのついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす

少くもわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一日のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
其のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
湯の中をわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
之のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一日のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
そのついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
少くもわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一日のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
其のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
湯の中をわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
之のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
一日のついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす
そのついでに其のまゝをわが如くあらはし思ふ食ふを考へて之を方とす

上之... 城、... 西...

一日... 城、... 西...

唐德集前編第一

